

令和五年度
上小PTA連合会研究集会レポート
第6分科会

テーマ

持続可能なPTAを目指して

～明るく 楽しく やってよかったPTA活動～



期 日	令和5年 9月2日(土)
会 場	上田市立塩田中学校
助言者	青木中学校長
司会者	第三中学校PTA副会長
発表者	第三中学校PTA会長
記録者	第三中学校PTA会計監事
記録者	第三中学校PTA会計監事
世話係	青木中学校長

上田市立第三中学校PTA

1 学校紹介



山極勝三郎博士

上田市立第三中学校は、昭和22年に開校され、現在までに16704名の卒業生を輩出しています。本年度で開校76年目を迎えます。山極勝三郎博士の生家を学区内に抱え、社会で活躍されている著名人も多く、PTAとして本校卒業生に講演を依頼したことも度々あります。

さて、本校の学校目標は、「自主性を養う」です。第8代校長 黒坂周平校長先生は、「真の『自主性』とは、たえず自らの生み出す価値と結びついたものでなければなら

ない。価値とは何か。自分がよしと感ずるものである。ものを食べるにも『食べる道』と『食べてはならぬ道』とがある。そのいずれの道を選ぶか、それは自分がどちらをよしとするかによってきまる。つまりそのよさは常に自己の責任において考えられ、選択されたものでなければならない。三中の教師と父母は、その「自主性」を、生徒が自ら身につけるための助言者でありオブザーバーである。」と記されています。現在もこの学校目標のもと、歩みを進めている本校です。



第三中学校校舎

2 テーマ設定の理由

コロナ禍の3年間、本校のPTA活動は感染防止対策を最優先にしてきました。代議員会やPTA総会はオンラインで開催され、各部や各委員会の活動も規模が縮小されてきました。

また、コロナ禍の中で、会員のライフスタイルも大きく変化し、一人一人の価値観が多様化してきている状況が伺えます。コロナ禍以前の日常が戻ってきている中、前年度踏襲をやめ、組織や活動を見直し、時代に即したPTAにしていくことが必要ではないかと考えました。こうした状況は、多くの学校においても直面している課題ではないでしょうか。

ここに参加されている皆様のご意見や各校の事例について教えていただき、持続可能なPTAを創り上げていきたいと考え、本テーマを設定しました。

3 活動の内容

(1) P T A 部会・委員会の統廃合及び活動の精選



H30 バーベキュー大会

コロナ禍3年間、感染防止対策を優先してきた結果、多くの活動が実施できませんでした。本校の特色であった教職員と保護者の懇親会を兼ねたバーベキューも例外ではなく、実施を見合わせてきた現実があります。3年という時間が過ぎ、教職員と保護者の懇親を兼ねたバーベキューが行われていたことを知る会員も徐々に減ってきてい

ます。

コロナ禍以前の日常に戻りつつある中、本年度もバーベキューを行わないことが企画部から提案され、代議員会での承認を得て、P T A 総会で報告がなされました。こういった現状受け、会員の負担感を軽減するために、三役会では組織の統廃合の検討を始めたところです。具体的には、総務施設部と企画部の統合を考えています。そして、本年度中に代議員会での承認を得て、来年度からの新組織移行を目指しています。



R5 PTA 総会



PTA コーラス募集ちらし

(2) P T A コーラスの復活

三中では、コロナ禍以前、文化祭での P T A コーラスによる合唱発表を行っていました。P T A コーラスに参加した方からは、子どもたちにも好評であったという話を聞きます。3年間中断をしていたので、が少ないのではという心配はあります。

しかし、「みんなで歌いましょう」という声に支えられ、P T A コーラス復活の道を選びました。P T A の O G や O B や 地域の方の参加も見込んでいます。

活動を縮小することも大切ですが、保護者のみなさんや教師が楽しく歌っている姿を生徒に見せること



H30 PTA コーラス

は、とても意義のあることです。保護者が練習に参加する日は、生徒が家の手伝いを自主的にする姿も見られるのではないかと期待を膨らませています。また、コーラスという活動に参加することで、既存のネットワークでない新しい会員同士の繋がりが生まれることも期待できます。人と人の繋がりが希薄になりつつある現在において、こうした活動は意味があると思います。

(3) 親子で参加する P T A 講演会



PTA 講演会①

昨年度、本校卒業生である中澤佳子さん（信越放送アナウンサー）をお招きし、「明日への君へ～中学時代にやっておくべきこと～」と題して P T A 講演会を開きました。軽妙なトークや生徒のすぐ近くまで来て、生徒や保護者や職員にとってとても有意義な時間となりました。家庭に戻ってからも、親子で講演会についてもう一度話をしたという声もたくさんいただきました。大変有

意義な活動だったと思います。

今年度も、本校卒業生である落語家 三遊亭 鬼丸 師匠の講演を開催する予定です。昨年度と同様に楽しい有意義な講演会にしたいと考えています。

4 今後の課題

持続可能な P T A を目指す取り組みは、始まったばかりです。生徒数の減少に伴う P T A 会員数の減少は、止めることができない現状であり、数年後には、支部役員についても何らかの考慮をしなければならなくなることを考えられます。

一方、P T A コーラスや親子で参加する P T A 講演会のような場の役割は、今後益々大きくなっていくのではないのでしょうか。お互いに顔を合わせて活動するだけでなく、学校メール等を活用しコミュニケーションを図っていきたいと思います。持続可能な P T A を目指して。